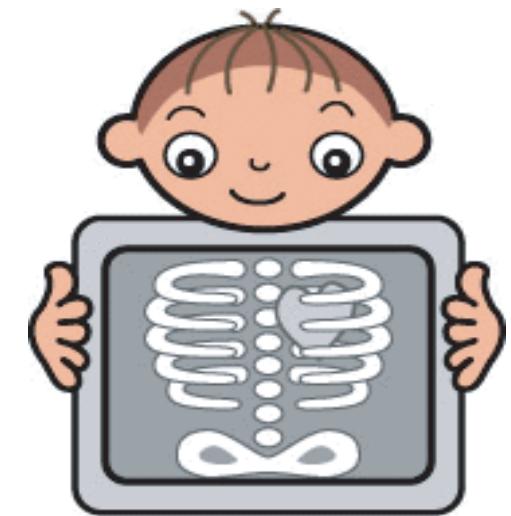


1. 放射線・放射能・放射性物質について

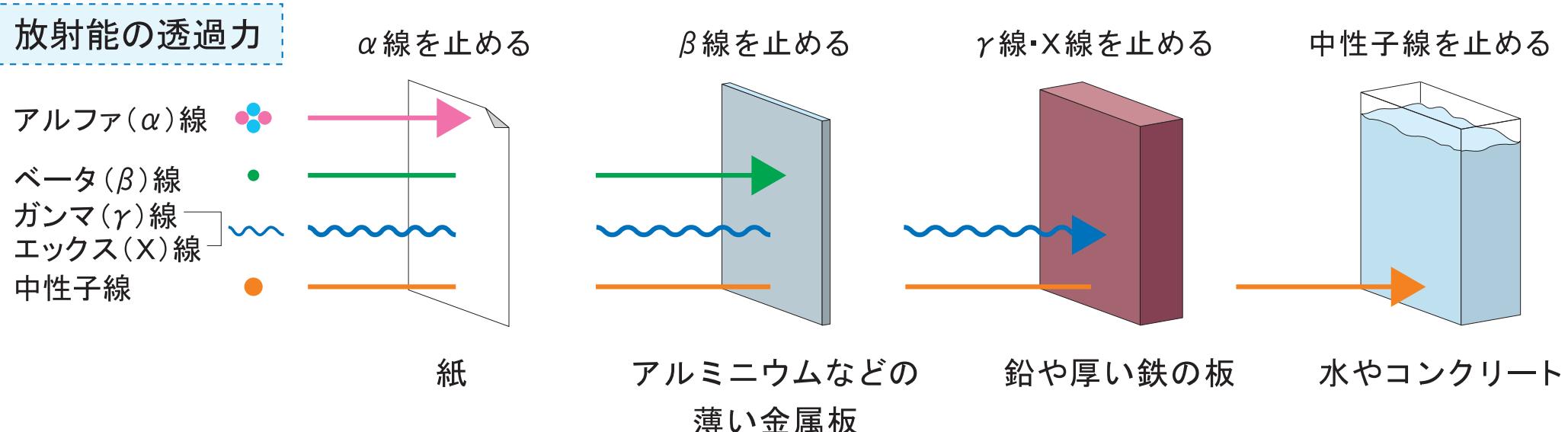
放射線とはどのようなものですか？

放射線は、太陽や蛍光灯から出ている光のようなものです。薄い花びらを明るいところでかざして見ると、花びらが透けて光が見えます。これは、薄い花びらを光が通り抜けるからです。光と放射線の違いは、放射線が光より「もの」を通り抜ける働きが強いことです。この放射線の「もの通り抜ける働き」を利用して、人体を切らずに骨折や捻挫などの様子を見ることができることから、病院ではエックス線（レントゲン）撮影を行うことがあります。



放射線にはどのような種類があるのですか？

「放射線」の種類には、アルファ（ α ）線、ベータ（ β ）線、ガンマ（ γ ）線、エックス（X）線、中性子線などがあります。放射線はこれら種類によって物を通り抜ける力が違いますので、それぞれ異なる物質で遮ることができます。



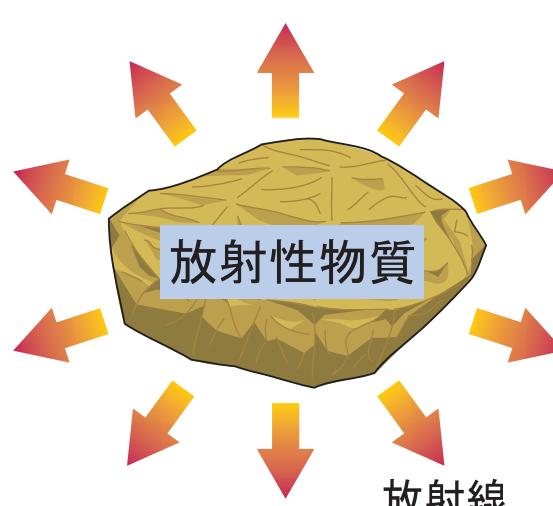
放射能、放射性物質とはどのようなものですか？

放射線を出す能力を「放射能」といい、この能力をもった物質のことを「放射性物質」といいます。電球に例えると、光が放射線、電球が放射性物質、光を出す能力が放射能にあたります。

【放射能・放射線の単位】

- **放射線量**：シーベルト（Sv）
放射線によってどれだけ人体に影響があるかを表す単位
※単位で使われる「ミリ」は千分の1、「マイクロ」は百万分の1を表します。
- **放射能**：ベクレル（Bq）
放射能の強さ（1秒間に原子核が崩壊する数）を表す単位

【放射線を出す能力(放射能)】



【光を出す能力】

